

北斗通信

エバーオンワード(限りなき前進)

藤岡市立北中学校校長室通信

平成22年7月12日(月)

NO22(通算84)



校内英語弁論大会
9名が市大会へ

7月9日、校内の弁論大会が開催されました。学級、学年代表の生徒29名が練習の成果を発表しました。1年生は、全員が「self-introduction」の題で、2、3年生は、「My dream」や「My favorite～」の題で堂々とスピーチをおこないました。そのうち、各学年3名、計9名の生徒が学校代表となり、9月24日の市大会に出場することになりました。

おめでとうございます。更に努力をし、市大会でも頑張っ、県大会出場を目指してほしいと思います。

夏の県民交通安全運動
「無くす事故 群馬の道から わが身から」

7月12日～21日



夏の県民交通安全運動が本日より始まりました。スローガンを「無くす事故 群馬の道から わが身から」、サブスローガンを「事故防止一人一人の思いから」と定めています。交通安全意識を高めると共に、思いやりの心をはぐくみ、交通ルールを守ることと交通マナーの実践を習慣づけることにより、交通事故防止の徹底を図ろうとしています。

一学期は、自転車の事故が多かったように思います。大きな事故を起こさないように家庭でのご指導をよろしくお願いします。また、私たち大人がその模範を示すよう、心がけたいものです。

「みそあじ運動」強化週間開始
身だしなみ・掃除・挨拶・時間厳守の徹底を!

4月から進めてきたみそあじ運動は、生徒会本部や専門委員会の呼びかけで、しだいに生徒

の間に浸透してきました。そこで、学期末にあたり、もう一度気持ちを引き締め、みそあじ運動を強化していきたいと考えました。



挨拶につきましては、地域の方から「中学生から先に挨拶をしてもらいました。今までは、私が挨拶をしても返ってこないことが多かったのに。うれしかったので電話をしました。」などの励ましもいただいています。身だしなみについても、「ルーズな着こなしをする生徒が少なくなってきたように思います。」とのお褒めの言葉をいただきました。まだまだ本物には程遠いとは思いますが、変わってきている実感はあります。



掃除につきましても、職員がよく見回ったり、一緒に汗をかきながら活動することによって、少しずつ丁寧に行うことができるようになってきました。

時間を意識することは、修学旅行などではしっかりとできましたが、日常生活の中では、チャイム着席ができなかったり、部活動に遅れて参加したりとまだ課題が多いようです。

みそあじ運動は、当たり前のことを当たり前に行えば前進できます。ぜひご家庭でもこの一週間を当たり前のことができる強化週間にさせていただけると、連携ができ、成果が出てくると思います。



3年生にとって最後の中体連、コンクールなどが迫ってきています。それらに臨む以上は、「勝つ」「優勝する」ことを目指す

のは当然です。しかし、中学校の部活動は「勝つ」ことは、あくまでも手段であって、究極の狙いは、心身の健やかな成長です。「勝つ」ことも勉強、「負ける」ことも勉強なのです。勝って勝者の気持ちを知り、負けて敗者の気持ちを知ることが大切なのです。



もちろん北中は勝ちにいきます。応援よろしく!!